主要都市建設の為

事業市債發行

の施設は着々と進行し各種事 要した、この時勢の進運に鑑 業した、この時勢の進運に鑑 が必要不可缺のものを慣重審

日滿金融統制の諸問題進展

の事業費兼算を計上して

職し総領事業費千

出中理財司長渡日

(木) 日一廿月六 **設**行所 新克

日本の語言語

外國貿易概算

位七千萬に上り、 コンは公債米券等の事

建立置並に満州映鐵道既設禄 一 建立置並に満州映鐵道既設禄 一 はなりませぬので後刻議案と して社債募集の件を附議し株 でありませぬので後刻議案と して社債募集の件を附議した。 はなりませぬので後刻議案と して社債募集の件を附議した。 はなりませぬので後刻議案と 月中旬外國貿易概算左の如し 「東京國通」大廠省設表、六 月中旬外國貿易概算左の如し (單位千到) 一三三、九八九 合計 一三三、九八九 合計 一三三、九八九 一三、九八九 を 出 五九、『付きの 出 五九、『付きの 計 一三三、六八九 合 計 一三三、四七八 人 超 一三、九〇〇 人 超 一五五、五八九 人 超 一五五、五八九 人 超 一五五、五八九 人 超 一五五、五八九

柳月 電三三〇〇世

鐵木機羊棉重石豆小 製メ人絹綿生綿食鑞小 械 入 リ絹織織 繊湿瓶麥 概程瓶麥出 

一、〇九一九一九一 子は、戦ったます。

ので國幣の州内流通問題、銀行統制問題等日務金融統制上で、大職省常局並に關係銀行の件に開める連絡折面がその要務で、大職省常局並に關係銀行の件に開いた。

株主總會に

お

ける

(T)

トホテルの骨楽が其の主なるものでありまして四七萬國を支出致しました を対しました。 のでありまして四七萬國を を対しました。 のでありまして四七萬國を のでありまして三三萬國を を対した於きましては無順炭坑に於きましては無順炭坑に於きましては無順炭坑に剝出土、 が関盟での主なるものでありました。 を支出致しました。 を対しました。 を対してと、三、直園を を対してと、一、二、直園を をした。 をした。 をした。 を対して、一、二、直園を をした。 をした。 をした。 をした。 を対して、一、二、直園を をした。 をとた。 をした。 をした。 をした。 をとた。 をした。 をとた。 をした。 をし

去る十八日公布された捲煙税 が、同税法は脱税防止の方法 として験訖證の貼付なき捲煙 として験訖證の貼付なき捲煙 の所持販資を禁止し之を犯す 者には罰金を科する外其の所 持する捲煙を没收し又消費者 の所持するものと雖も驗訖證 の貼付なき捲煙は其買受先の の貼付なき捲煙は其買受先の

開 国 路 線 期 日

五月十六日 懷遠鎮 案倫

間島商業金融

增資斷行

期末記入は

なりました、七年度は前述致 年度に比較致しますと三一八 一、英國の損失増加と云ふ事に 大英國の損失増加と云ふ事に 大英國の損失増加と云ふ事に

萬圓の損夫減少となるのでありました、七年度は前述致 い致しますと却つて一○九一 外致しますと却つて一○九一 いかでありまして、これを除 いなしますと却つて一○九一

地方施設に於きましては奉天・神方施設に於きましては奉天・神子の治水施設、大連大豆油市街の治水施設、大連大豆油市街の治水施設、大連大豆油でありまして五の主なるものでありまして五の主なるものでありました

この事は一般國民がよく諒解。 没收すべく規定されてある、 如何を間はず税務官吏に於て

「龍井國通」本社を龍井に有 は將來銀行に改組の希望を有 してゐるが差雷り業務の發展 に伴ひ資本金の增大を計る必 要に迫られ囊に重役會で現在 要に迫られるの増大を計る必

日 着京級東京に赴いた、丁度 定通り殆ど完成の域に達した

題は書しく進展するものと見た。 新市建設事業費の市債 発行中の新京、ヘルピン等主要 形成 題は意々其起債方法總額條件 の交渉成立を見るべく、起債 として來期早々發行の運ひに こる管である

の自動信號装置車輛の新造及維羅線の新設瓦房店大石橋間 及安奉線の輸送能力増進施設

築であります

進施設、機關耶、客事、貨車 鐵道複線工專共他職送能力其の主なるものを舉げます

の車輌等を始めとし、

右事業費の外補洲國鐵道新線

競東京に赴いた、丁田中理財司長は二十

四、九七三八五五八四、九七二八五五八四、九七三八五九五八四九六三九五八四

捲煙は没收

な

財政部當局取締嚴

N 展間に於ける自動車運轉事 業を左の通り運轉を開始する こととなつた旨競表した

大いは、其間に泣き伏へ見をつくばかりだつた。 にも抜やにも、

い、それが、お願ひでございます。 坊やにも、知らせないで下されたしの心の決るまで、真人

鐵灸師勵七等吉田光 室町 公 學 校前 マツサー

浅草治療院 電話四七九六番

あ

日本橋通中家内第至急側伺び致します あんま 開治療品

の増加があり社債利息貯金利は、 大に資産債却及除却に於きましたが爲めであい。 大に資産債却及除却に於さましたが爲めであい。 大に資産債却及除却に於きました。

年度事業計畫の概要を申上げる出致しましたのであります。 の比機會に於きまして昭和九 は、対象の情樂等で二六六萬圓を を出致しましたのであります。 は、本記事

達を設し右取締を載にした並に税捐局に對しそれぞれ涌

るが、財政部當局に於ては

通闘此あ

しておかねばならぬことで

| 上方日銀總裁談 | 日銀定例参與資席上土方線裁談 | 1九日午後二時 | は語る

年度事業計畫の概点

も極力節減して盛りましたが 皆趾は過去數ケ年只管緊縮の

追加

自動車路經營

銀行預金増加ば依然繼續し金融緩漫で地方銀行は逐大 金融緩漫で地方銀行は逐大 位下断行と預金コストの引 上げに努め乙種銀行の利下 が注目さる、繭資金の地方 だらら、全國資金潤澤なる だらら、全國資金潤澤なる だらら、全國資金潤澤なる

摩五十萬圓とする事に意見の一致を見たので來る二十四日 の定期株主總會に附題することとなつてゐるが、增資四十 ととなつてゐるが、增資四十 くその方法は現株主に劇當て

度自動車運轉事業國營路線中体告第卅六號を以て大同二年交通部では大同二年度交通部

和同與汽車公司

益

八八

品販費 一、自動車修繕並に部分

四區 響第五

そして、その想像と眼の前の

人は何する事も出來なかつた。

住宅。電話

土地家屋

事變後新設された

洲關係會社

(五)

MO:000

へん

夫

新京大和通三〇

い空想であった。

歌みの謝たされる悪びが、ライ目 勝代の懸然さは、一ト通りでな

も、運命はその縁を聞く押へてゐ

貸貨

室の電話賣買

はしない――彼女は、脚輪へもあて、響易にその裏びに気はさうと

金融致します~朝日通十七電話にて極秘~朝日通十七

清水鍼灸醫院

大阪屋號書店

生理學士

るに限る

大野の取びる

船んど彼女と開 大野は、風吹

=日滿實業協會調

查\_\_

利息新線工事中の金利收入等ります其の主なる原因は預金

付至急譲望みの方左橋南詰飲食店営業 製和 同 菓洋 市 峰長春堂 場內支店 散話三一九一番

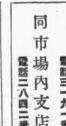
**奏羊色** =

內科

小兒科

「入院

隨意」





電話四 E



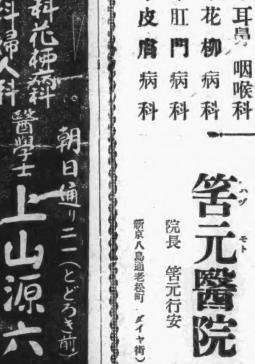
電話三八七八番へ!!

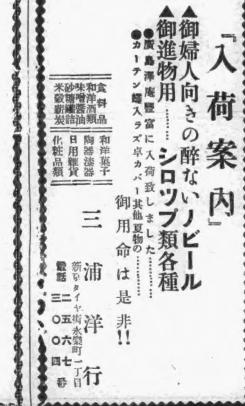














金華



理业 生命線を行 (范川 芳三年) 音音

料载揚

(四百四) や、いくら便たちが無を挟んで

その理由を、お明けて 奈子 二十五歳より ・ 一十五歳より

大 高鐵 階院裏 鍋子 一般防注 大 一般防注 大 一般防注 大 一般防注 大 一般防注 大 一般防注 大 一般防注 下宿線機器三个

質品安賣 七二八三町笠三

廣告 **化二六四五番** 吉野町二丁目

作を枝町四丁目十二 肥後屋質店 の御用は!! 第三四三八番

井生命保険株式會配新町四ノ四三井物 洋帳簿各種製本専門 三省堂製本所 三三友

黑赤寒栗碎 販

東 茂

**自士町二丁目廿六番地** 

九三二番

茶の御用命は『

部砂瓦石石石

(-)

\*00°

三

3

舞竹物の

天加茂町一四

ム株式會社

一株式會社 ジネシュー

4,000 1,3至0 人10 金屬マダネ 4,000 1,3至0 人10 全屬マダネ 業品の製造影響

苗

幸町一の三東京市伽町區

一七一新京古野町

0

北洋海岸炭炭田

きや

斯波思三郎

の内工の二

▲大與政份有限公司

₹~000

▲齊々哈爾信託株式

5

量

17 Tr

産物の貿易産物の貿易が大豆其他穀類の

辻

罄

撫順中央大街一

▲阴田鑛業合資會社

ハハ 一般鏡石**賈**買

三一・一の一の一の一の一

吾

Ξ

高

元

大街教化縣城東

間島龍井村

**過**有二五 哈爾賓道裡石頭

角田芳太郎

二九八船町三ノ

大ないで

▲滿州造酒株式會社

野村龍大郎

▲南滿機械製氷株式

滿都工業所

誠

新京孟花橋

率天骨葉町

▲<br />
合資會計山松洋行

生野酒造合資會社 清州染色版

8 8 8

종 증

館 審 天小 北 關 典 公

哈爾賓交易所

101100 へ10 熱絲、維敷の取引を 取引人になさしめ、 取引人になさしめ、 取引人になさしめ、 を強管す

式

【──」と若へると、大尉は悪観

京染洗張專門京染洗張專門

行きたいと思ふのであった。

出来ることなら、その前に 而子の終まりを付けて

が京日之出町フィヤ 新藩田之出町フィヤス 新 満 計

しかし「市子が若し、自分の想

新京北大街

電話ニーニュ新京祝町五 目

號工

幸昇 陳室家 列內具設裝建 設計製作

## 順天號乘組員拉致事件

# 、國側頗る重大視 用京政府に嚴重抗議

韓復渠にも救出方を交渉

果然國際問題化

渠に對し救出方を交渉させた、一方南京政府に對しても嚴重抗議を提出した副領事及び通譯將校各一名を十九日朝北平發濟南へ急行せしめ山東省主席韓復(天津二十日發國通)北平駐剳英國公使館は順天號乘組員拉致事件を重大視し

### 拉致された山本氏は 三月頭迄新京に居住

日二十二月大年九和昭

支那語に堪能な豪傑肌 在支外人の の男

【南京二十日發國通】英國汽 船順天號乘客山本富一氏が支 船順天號乘客山本富一氏が支 地域で方を要求する意向であ る職本副領事失そう事件は偶 本事無きを得たが最近北平に 於ける米人牧師イングラム氏 の射殺事件に次いで今亦順天 が態なので在留外人は何れも を開度の不安を感じてゐる 不安募る 世ー、ゲイ、ルース中英関潜水艦オシリス乗組 ピー、エル、フイール 原天映楽組員 デョージ

も得意とし、談論風發豪傑肌 のたといふ變りもので、支那 い間のたゝめ支那語を最 で、支那

居住、斗酒尚辭せ

順天號乘組員

選舉法改福密院本會議

(東京國通) 福常院定例本會 『東京國通』外務業算省職は昨二十日午後一時次官々邸で 外務省方針 外公使館增設

英國も同意

模様

兵上等兵の出身で、何時の が仲々而白い男だつた、歩

間にか新京を去つた様だが

新年度豫算

司長會議に於て松田主計處長 りやうやく主計處の査定を完 りやうやく主計處の査定を完 が、二十日午前十時臨時總務 するところあつた、本 ると共に國務會議に提出同時より査定の結果を内示説明す 查定一八八、七二五、〇五八圓 は十五日の開議で改めて寄いた比較すれば人四、七八〇、一に比較すれば人四、七八〇、〇二七同で要かりに比較すれば人四、七八〇、〇二七同で要かりに比較すれば人四、七八〇、〇二七同で表記している。

航空部隊の擴充で

豫算減少せず

陸軍の劉豫算

より考慮の上左の方針を决定 一、東北、北海道、北陸に飛 陸軍弾算 (東京國通)陸軍省では八年 一、奈に間に合は以人員を充 機分が残 (東京國通)陸軍省では八年 一、新陳代謝が激しいので豫 これの費 にれの費

政治問題

个討議

機想であ

間に開催され政府側より全閣 一、通商及ひ文化外交機關の議は廿日午前十時宮中東溜ノ 一、在外公館を増設する事(東京國通)樞幣院定例本會 必要なる場員を行ふ事 の要なる。日、上、外務省及ひ在外公館員の

廿七日に公布 来年の 海軍會議に於いては一 軍會議に對する招請を受諾す るに際 - 今次の 後備會商並に

ば備砲口

徑、艦型縮小、艦齢半續問題より出來れ

移項するものと觀られ等の技術的専門事項の

のれてゐる

鏡也は

海

軍豫備交沙

根本的對策を决定

近く松平大使へ訓電

世

帝國政府は来年の本會議に 於ては政治問題を除外し兵 於ては政治問題を除外し兵

逐備 會商技術的

问題に推移

せ

及邦人が行方不明になつた宮順天號が海賊に襲はれ、英人

共同抗議迄進展せん

責め速かに救出を求むる旨の韓復集氏に對し鬱戒の怠慢を

については、廿日外務省

因に拉致された主なる氏名はともに事態は重大化し来つたともに事態は重大化し来つた。

九三〇年のロンドン條約の規定による純然たる極軍兵力量による純然たる極軍兵力量をの技術的問題を議題としその他一切の政治問題に觸れ之を的議する事には絕對反對なりとの根本方針を決定、松平駐英大使に此の旨を設定に、松平駐のであつたが確實なる筋へのであったが確實なる筋へのであったが確實なる筋へのであったが確實なる筋へのであったが確實なる筋へのであったが確實なる筋へのであったが確實なる筋へのであったが確實なる筋へのであったが確實なる筋へのであったが確實なる筋への

と質したるに、マクドナルド と質したるに、マクドナルド

大綱的方が首相

ス米代表會談で政府の相との會談、十九日の相との會談、十九日の

のと觀られてゐる、斯くて帝あるとて之に饕癇を表したも

第を質問すれば直ちに図

た御醴としてトルコより多に、そのレモンもソ聯が飛り、そのレモンもソ聯が飛り、そのレモンもソ聯が飛り、そのレモンもソ聯が飛り、そのレモンを対している。 レモン一個の住民に對するれた紅茶を飲んで居ます、れた紅茶を飲んで居ます、 來た次第であります、極度量のレモンをソ聯に贈つて 何ア

氏は「ソ聯國内にて

英人福軍將

であります、食糧も缺乏をであります、食糧も缺乏を満すことが出来す。住民を満すことが出来す。住民を満すことが出来す。住民を満すことが出来す。住民を満すことが出来す。住民を満すことが出来す。住民を満ると觸るとパンの話で持ち切です、ボロ衣服に五尺の体を包んで具何時酸がするか。其の時機を待つのみるか。其の時機を行つのみ

乘合せた

を見せるものとして注目され 取り。 鰕浦抗護する迄の 競股 動作を執り、 附原政府を相手

英師園民の生命財産に関す

急邦人の行方を捜査した

外務省としては

長 グレーム、ゲイ、ニコ 度利人壽保險會社上海支店

英國潜水艦オスタワルド乗

宛然生地獄を展開

慘狀を訴へ

め 燃んに村落の木造家屋官憲が共同合宿所 建築の

一ソ聯人の手紙=

對する反感から木造家屋

興のためと稱し當局は、

裸にこれを強制的に使役す の晨夫を一組として牛馬同 馬の力では不足として八名

あると説 中におりますの實権は添くユダヤ人

神邦は崩壊するか?こ な守りつゝあるか?何 なでこの共産制度が持 が競見された場合は

君のエンケ 委員長、す

出さない様異々も御顧民の懐くとこのないは絶對御手紙では経野御手紙のはというというでは、何れ後日機のは、何れ後日機のは、何れ後日機のは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

は四月以来研究を重ねてゐたか。二十日午前九時海軍省での 野職を最後に終りを告げた尚 野職を最後に終りを告げた尚 野職を最後に終りを告げた尚

外務 海軍雨省打合せ 一説明したが、我

の爲め何等かの工作を施す様 小山法相から断片的に取關べて開かれた定例政務官會議で り種々意見の交換を行つたが 同は一ヶ月餘に亘る政府の靜觀 これに對し堀切書配官長は去 同は一ヶ月餘に亘る政府の靜觀 これに對し堀切書配官長は去 同本安を楽してゐる實情に鑑み の質相が判明するまで靜暇す 電不安を楽してゐる實情に鑑み の質相が判明するまで靜暇す 電子 の爲め何等かの工作を施す様 小山法相から断片的に取關べ 電子 で開かれた定例政務官會議で り種々意見の交換を行つたが 同時の爲め何等かの工作を施す様 小山法相から断片的に取關べ 電子 で開かれたことを表する。 法相の報告不充分 依然靜觀持續 堀切翰長政務官會議で報告 中村

三年六月

監理就任

日就任以来満六ヶ年に 所別電氣事業の發展に 来つたが、今回満洲國 をつたが、今回満洲國 をつたが、今回満洲國 をつたが、今回満洲國 をでしたが、今回満洲國

五十回丁一町乗蓬京新丁半へ西署緊警京新

掛りハー三話電

四尾関東軍参謀長は幕僚以下・一名を隨八廿一日午前九時愛・八トで南下熱河方面の和祭に

売る 一元 一元 一元 日記 北 北 北

大豆 100mm 1

10/8/2

を本本・イン・ 本本・ 一本 本本 上海県 日本 1012人の 金 1512人の 4512人の 4512んの 4512んの

113m

千

算は來年度も減少せぬてゐる、資材整備費中でゐる、資材整備費中でゐる、資材整備費中でゐる。 

テーブルは前もつて御申込願ひ一品料理は調進致しませぬ一品料理は調進致しませぬ 一品料理は調進なしませぬ 一品料理は調度 二、五〇 以上

上

一每

五午

日

新京

ヤ

マトホテ トホテル

C

ます

消えざるに今秋高松宮殿下御 株父宮殿下御來滷の歌喜未だ その

を 特し得ざりし在満邦人の物足 りなさを今回こそ滿足せしめ るやうあえて常局者に望むも

ぎたからり 

也は少々高過

ス

本紙を非難 外務省誤報を指摘

各地市場

間は外務省が大田大使より接受した報告通り設表し、正確 は漁業問題、森炳文事件等に は漁業問題、森炳文事件等に は漁業問題、森炳文事件等に

### 要のに對し外務省では、日本新 「関が誤報して居ると非離した 関が誤報して居ると非離した 関が誤報して居ると非離した 再檢討

館調査會を設けたが本調査 情は一應殆ど全部の海軍機 船の安定性能の再検討を賃 化、不安と認めたものに對 しては改善を加、各種凝油 で懸忽なく活動し得るとの で懸忽なく活動し得るとの

艦

艦艇性能調査會研究を發表

內科

皮膚科

り、友類事件に依つて機能り、友類事件に依つて機能 関等支障を来さなかつた事 を附言して置く、妓に友稿 を附言して置く、妓に友稿 を附言して置く、妓に友稿 

船性能の

税察調査に い外人群 に基き絶對反對の態度を示し れば、政治問題不上程に就て は既に英米兩國の間に或種。 的に上程を希望せざるに於て

は関かぬは関かぬ

新任憲兵除幹部

|| 元元元元章 公合名名 || 元元元元章

SESS ERSAS

E

| 10円 | 10

整備損免を行ふ事

り外はない官を述べた。観句はないので政府としてがないので政府としての申合せ辿り質相がはているまでは響觀を持續 市電業局 富士太郎氏 一方針 | なる旨傳へられるので、操備會

十一日就任挨拶に来社した。同時特高限局を主要人尉の三氏同伴三郎を非の一氏同伴三郎を持ちません。

た件

物图大

特於

民黨直屬機關として活潑な

るる

排日を中止

天津市黨部

尾

多謀長

五三一三九七現

三三三三三三三 植体的仙仙仙仙山 全二型 英量 名言

大谷

61

四三來

120萬

新京市况

ーヨーク。ヘラルドク誌に送る信誌代書

◆ 豊富にすべく日満要路方面が令兄に提供する満洲視察談が令兄に提供する満洲視察談が令兄に提供する満洲根察談 望は多少増大される譯であるが、右 療験の一難關は除去され、希 の議の一難關は除去され、希 のが、右 を要求受話せば明年の本

▲石塚郷家屯領事、二十日來 市富士屋旅館滯在中 ・ 日午後四時卅分愛大連へ ・ 日午後四時卅分愛大連へ ・ 日午後四時卅分愛大連へ ・ 日午後四時卅分愛大連へ ・ 日午後四時卅分愛大連へ ・ 日午後四時卅分愛大連へ ・ 日午後四時十五分愛寺市へ ・ 日午前六時 ・ 日午前六時

第二回

第一回

**營業を開始致します** ・ 本テルは御投宿客並に御宴會客へ萬金のサーヴィスをなれテルは御投宿客並に御宴會客へ萬金のサーヴィスをなれテルは御投宿客並に御宴會客へ萬金のサーヴィスをなれテルは御投宿客並に御宴會客へ萬金のサーヴィスをなれ

庭園

堂

第三回

記

同者に望むも

**半著の普及に協力願したいと存** 異彩です、此版費力の周到なる 中央學界の推稱と内外朝野の諧 き研究と調査に成り今回立刊に 外交官として司法領事等の經驗 籍は行渡りましたか、此書は在

存る讚に 験在

▲京城聯合青年皇軍慰問團三十三名二十一日午前六時三十分設吉林。 ◆栃木縣教育會員十四名二十一日午前七時哈市から歸京同日午前十一時三十分發南行行。 「一日年前十一時三十分發南行行」 「一日年前十一時三十分發南行行」 「一日年前十一時三十分發南行行」 出安系引

▲大連煙台向 

満及 変 悪 型 た た た た た

け賀

領事裁判權 億一 圓五十銭 (宏) る治外法權 及二百七十餘員。新活元 吉著(最新刊) 菊判。總クロース製

送函活製銀入字本

け質

る元

撤廢問題

南八十餘人の新活の一十銭(送料)を開いた。

第一回 元明(分号) 元明(分号) 議及那に 大学工士

●滿洲國の供權撤嚴は迫ったが廢撤後の灣橋 を行所東京。總司、富士見町二フ十 ではないか!?……即刻取纏め申込を乞ふ がる影響を持ち現在の問題ではないか!?… の方すして今日現在の問題ではないか!?… がる影響を持ち現在の領事響察權の撤回は を乞ふ がる影響を持ち現在の領事響察權の撤回は ではないか!?… 日の問題に非別産等に重い産業をどう

喬題

11次00

三笠町三丁

理店顧園に付至急職り へ年前中面談

新世三笠町二丁目

所御希望の方は左記の所御希望の方は左記の

協和俱樂部內

二十一日組合員に對し出品希別日から二十六日まで三日間別日から二十六日まで三日間別日から二十六日まで三日間

新京商工會議所、満人商人は本人で出品を希望するものは本人で出品を希望するものは

江崎義則端伯作品展開台は 横の斡旋により来る二十三日 郷の斡旋により来る二十三日 が日の瀬日宇動九時より白薬 大正五年泰天驛に動務中腕を 大正五年泰天驛に動務中腕を

共榮俱樂部生る 新らしい球場

現大洋對砂県對企 県對企 県

高岡縣特產品

けふの 銀相場

菊町會館で 中川、四日白

二十一日検拶に来社したか當の名手勝田秀宮靏伯は満洲 橋の名手勝田秀宮靏伯は満洲 中央通り中央ホテルに投宿、

料公開し、千五百の篠田選手 外一名が出場妙技を見せるさ うである

見ました、大い

設備整ひ居ると場所柄繁昌す

語る

関民勤勞祭のトーキー映畵を特にて同大使館に於てナチス

出品者は廿五日迄に申込む事

第五回滿洲見本市

方事務局の設立を終り歸途にの結果、この程協和會依關地をとくべく協和會より依關にの結果、この程協和會依關地をとくべく協和會上

班も去る十五日縣當局に事 在聯穩で民政部の宣撫工作 位陽地方の民心は現在至つ

包記

美人畵の名手

務引繼を終つた、謝文東一班も去る十五日縣當局に軍

間した官民間に横たはる誤解去る四月、土龍山事件直後雕

につき左の如く語つた

事務局に於て依願地方の現狀あるが二十日午後協和會中で

胡協和會主事談

局の入満苦力取締は形式に終せんとするものゝ如く右公安

|富國||を関り以つて現

事業に 遺落せる 名の 功勢者を表 名の 功勢者を表 名の 功勢者を表 第一日に於ける 第一日に於ける

**規金詐欺犯人逮捕** 

く電燈料金の一齊値下を實施した特別市電燈廠では更實施した特別市電燈廠では更

また動力は入銭、土銭、六 銭になる勘定である 銭になる勘定である 機部販長以下全職員の拠まざ、 要がますます増加する一方で 既に監置戸数七千に上り、三 所に一軒、また人口にして四

新京署刑事の<br />
苦心で

二割方の値下で、即ち一キロり實業部に認可手續中であるすべく既に民政部の諒解もなすべく既に民政部の諒解もな

二十銭が十七銭に、六百キロまで二十二銭

とし更に十五日新京郵便局から同氏の父に宛て『カヘル〇 のデンニテオクレケンジ』と のでジューテンンキョウキョー

し暑い夏の夜、料亭の一室で藝妓に心中を要求したがはねられ途に白双を 官吏ピ偽つた大

ひらめかし無理心中を遂げた血腥い惨劇があつた

部に一突を負したので女は悲 原因は勝呂は本月五日前肥料を負ふたボーイ李は日下上山を負ふたボーイ李は日下上山假郡を行ふことにした、重傷 **後し男は身寄なきため同署で** 

様はれたのを悲観したものら 近本職の大工を見破られ女に が本職の大工を見破られ女に |以來 | 日世を場げ遊異

系 であり、この時期をねらつて 土龍山事件が起されたもの 土龍山事件が起されたもの であり、この期の交通につ である、現在の不安は高梁 である、現在の不安は高梁

傷病兵還る

二十二日午後三時二十五分寄

特別市の電燈料金

克力(佳木斯に行く途中

城としては今依欄縣二區宏方治安維持會が萬全を期し 方治安維持會が萬全を期し及ひ日滿軍の協力による地種想されるがこれも縣當局

く全滅の筈であるに二百位の匪賊か居るが近

鐵路總局で

列車でハルビン衛戍病院の傷 病兵二十名、新京着新瓦衛戍 病院に一泊の上翌二十三日午 前十一時三十分愛列車で新京 衛戍病院の患者二十五名と合 し四十五名が内地へ輸送され

正の一策として

濡損事故防止

は安平などで日憂するか、 は安平などで日憂するか、 は安平などで日憂するとき は数量、程度、状態を詳に して責任を明にする、積卸 の際ホームに搬出するとき

辨公處全燒

二時和龍縣公署失火全燒、公した電報に依れば十八日午前

文書其い他一切の問類焼失し

送荷物が濡損

運送荷物の濡損事故防止

成路總局では運 これら事故防止

各站における

その他詳細規程を制定した

一日から七月

日活 が愈よ

析界注観の的

今後の處置は注目されてゐる

なつた、第一回 を見るに至り、 は破られ混亂を なつた、第一回 人と會見正式 作品はライト機を起す事に 長とウェ

滿洲國招請

七月一日から各一割方づゝ

の参加招請方を大使館を通じ 新興熊本大博覽會に議洲國側 新興能本大博覽會に議洲國側 スターン側の代。 たなつてるたが、 となつてるたが、 となってるたが、

業界太平の夢破れ混亂か ド界に進出

尙關縣長は旅行留守中なりし 公處を新築したばかりである

一日より酸嗄するが、日活で加文子、片面を夏川靜江、市加文子、片面を夏川靜江、市 五、六十銭の廉價で全國の日對に加盟せず一枚の價格は約 はレコード會社の組合には絶 製ふ計費を樹て

ものと如し

ゴテてゐました、▲ハ 解これ努めてゐま とア

撞

球場

共榮俱樂部

んぢやなかつたは同情し と持て余し氣 レることテ

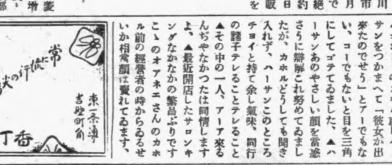
一十四日開業三日間粗品呈上

市場事務所跡(藪虎前)

千五百點篠川選手外一名

最新式高級台設備成る!!

業





明

一圓八〇錢……二圓三〇錢一圓五〇錢……二 圓

申込は今すぐに

0

照明器具飾提供

電報を發したが、受取つた

遂に自白白

1件を自白した外左記二件を 自供したが未だ余罪あるを見 込みで酸電取調べ中である 二人と共に新京日本橋通り 二人と共に新京日本橋通り 二七難貿店大利公司を襲ひ 店員西尾光治外二名に拳銃 を擬したが取り上げられた ので椅子を振り上げられた ので椅子を振り上げられた ので椅子を振り上げられた ので椅子を振り上げられた ので椅子を振り上げられた ので椅子を振り上げられた ので持二週間の傷を負はせ 質 溜め四十三腑を奪つて逃走 人菱端に拳銃を付きつけつ 上十一個を通事逃亡した

入満苦力をめぐり

中央社會事業聯合會

發會式

を擧行

いか

8

百ワット以上の

電球容量變の方へ!!

二二五六

八功勞者二百名表彰

小ぜりあ

龍口の大東公司査證に出向ず

成松刑事の

て来たが二十日に至り遺留

|全満||柴園体は三月一

並大會を舉行し

指し民衆の安寧福利に努めて、組國以來王道樂土の建設を目

自事業圏体を統 減州圏中央社會

**最近靜穏に歸した** 

タリンのコロガるやうな融で、今流行の鹿兒島オケサで、今流行の鹿兒島オケサで

大典記念社

**体御下賜金授與、** 

食一圓五十錢、普通定食二圓 五十錢一品料理はやらずテー ブルは豫め申込みを要するこ 投宿客と宴會客へのサービスら改め『庭園食堂』とし専ら なると開いた納凉園を今年か にすること」なつた、期間は 納凉園をやめて 庭園食堂 ホテルは從來夏に

宅

期間 七月十六日まで特價 六月廿一日より

新京日日新聞社

業

電話三三〇〇番

京純

IE

高島

易

見島オケサを聞かぬと寂しい見島オケサを聞かぬと寂しい

間事項の協議に移る筈である 柴聯合資代表の報告あり、請 ・ 和龍縣公署

三日間に互る関東州大防空演時四十分萬歳を三唱して玆に 習は頗る有意義の裡に終幕し

を招待し野宴が催され、十一 統監より防空關係者有志一同 の表記を開発者を記述を を招待し野宴が催され、十一

職参加し早苗小學校西側大連 千四百餘名の攻防演習に防空 ・

【大連國通】防察演習第三日

対れに對し大連富士更競馬機に第一線布陣、乙軍學生験は

旅大防空第三日

中等學校生徒も加は

b

で同場に於て鏡山防空貨智統罪行され、十時から十時半ま

. .

材格

初學者

教養滿洲

語

研究

員募集

大連內學

**博覽會場跡一帶に亘つて排**聴

敢な突撃職が交点 を突いて若人のこ

廣場に於て行はれ、八時より

十二機が防空演習最後の大空飛行機及び民間機を加へた二 様、軽爆、静闘、攻撃各種のに於では甲乙州軍飛行機、電 對する 監の三日間に亘る演者講評

-

間

研期 究

新京東二條通四三〇一階)蔣鐵病院西間 四個月修業 日 七月四日 在月四日 至同 九時半 至同 九時半

滿洲語學研究社

保 出 確 勉 實

女中さん至急入用年齢十六、 七才よ

常方家族小數好遇します希望者は本人來談あれ ・野町一ノニ五 ・野町一ノニ五





料あ 金た 63 らね ねば

結婚の時機 相性の青凶 相性の青凶 が選勢

0 高島正象 次し的中する事神 次し的中する事神 活動は人生の如何 今日の鑑定は明日 なる難問題たり共

六月廿日より

秘密嚴守 三圓

村 館內

新京日本橋通

場所

一本米なれば、お脱縁ひの頂き出ったのちゃ。——それを有り織き つたのちゃ。——それを有り織き

ルデの叱咤っ 酸れ鱧の伽き船をあげて整行通

「如何なる小都合を聞きしやは

い、果を飲いぶるくつと称み上

**動闘すると、すぐに励されたのは** た的豆属風見敏が、 地川鬼行腕に

聞

まするは、如何機の酸にござりま

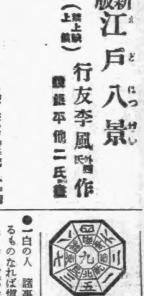
一浴びせられたやうな恐怖に碌はれ かがな でいかりと冷水を

離りの頭に、長棒一件が、褶葉

びんで来たのは手代や書。 でまた動立てるやらにして貼け 行友李風 「本町二丁出版版性」、伊豆園 本町二丁出版版性」、伊豆園

●九紫の人 物事に移り氣多中と已と申が吉 甲と已と申が吉 荷車の如し樂な様にて危險 ●六白の人 蟻の一穴より大 ●入白の人 勇奮は大事をも 五黄の人 進ま以氣をも騎

●二黒の人 油断なく方策を ●二黒の人 油断なく方策を 樹つれば大競展を迷ぐべし 申と辛と癸が吉 ●一白の人 諸事動権の兆め れば落膿あり自力にて進め四線の人 人に期待をかけ















威入一億四千九百萬圓の増加

任哈爾濱特別市公署總務處勤務 哈爾濱特別市公署總務處勤務 を命ず

四割弱の膨脹

ペラヤ板 杯 板 吉川商會 電二九一三清 様甲板

徴収に反對西公園の入場料 讀高高

一(敘委任三中国 勝海

等) 任特殊警察隊技士

等) 各通

満洲

任首都警察順響佐(委任二等) 山山 巻勇任湯道局技士(為委任三等) 関道局齊々哈爾國道建設處動務を命ず 熱河省公署警務應動務を命ず 寒犬省公署警務應動務を命ず 東田 貞夫任北滿特別區公署警務應動務を命ず 東田 貞夫 「任北滿特別區公署警務應動務を命ず 東田 貞夫

等) 同公署總務實 同公署總務廳勤務 高勝山高部が全部で変化三等)を会ず、変化三等)を会ず、変化三等)がある。

利益金を公園維持費に當てる四公園入場料徴收の案は、第一公園入場料徴收の案は、第一公園、第二、そのの別の入場を表しているのでは、第一のののののでは、第一ののののでは、第一のののでは、第一ののでは、第一ののでは、第一ののでは、第一 このニッの理由があげられて

國

辭 令

亜細恵の大同螺結に進まねばある、是道精神を宣布し乍ら て任じてゐっのであして所謂亞細亞の指

にるなく

の強別にはそんなプテブ

とも敢てこんな貧弱

志村參謀

產

地

腰大

商

ンでもやつてゐればいい公園にでも行つて、ラブ に就く事となった 四時三十分別列車で赴仕の途 皇帝に謁見 ーリック博士

を明ける 二十日本以したニューョータ の博士は二十一日午前十一時 皇帝に謁見を賜はつた

十四番地

電話三八七八番

市 和 和 和 和 和 和 和

計量を實施すべき満洲國企副同標溝洲國の政經兩方面惶設 來月から滿鐵と協力事業開始 國企 政經建設計畫實施 畵局 附電話の申込

商業

學校正

干後休龄六一番

e

(AE 相当れるとする うち千五百件が うち千五百件が

つて企副局は七月一

往宅

診診

午前十時

午後二時デ

段西

但と急患い此人限リニアラス午後二時ョリ

は同時に開始される

り事業開始の筈で新年

【營口國通》常地の石油業者 に販賣價格を協定してるたと に販賣價格を協定してるたと ころ、最近に至り俄然ソ聯石 演じてゐる、何れ三趾側も價大異常を來し激烈なる競爭を にて販賣するため販賣戦線に 戦線大異常管口の販賣 い▼まじめた必要に迫つた中で、そのうち幾つか當ればとで、そのうち幾つか當ればと 込者に取つては酸に迷惑至 主ゝ抽酸にかけるなどは常

責任を以つて推奨出來る!!

(容器一封度、

五封度編入」

四度場外學年別陸上競技
学年別陸上競技
を行ぶ

必要ないものが浮ぶなど全く の抽籤で必要ある者が落ちて 

ペを提案して居るが、 酒匂参 車を一無に借償し七十五銭書 がガエート代表は現行の換算 車を一無に借償し七十五銭書 のを提案して居るが、 酒匂参

南京政府當局

中学年を表現の管である
日 報館の管である
日 報音を提び、 お楽班をおしたものには勝
不信業技術員として政府で採
用することにし、これに要す
る 探費補助方を福業統制の自
に決定した
に決定した
に決定した
に決定した

トレーヤー大將より報告に接 一十日英國支那艦隊司令長官 一十日英國支那艦隊司令長官 一十日英國支那艦隊司令長官

合長官より報告があつた但 とその他の者に就いてはま

(上海二十日酸原設銀公司は此程政設銀公司は此程政設銀公司は此程政設銀公司は此程政設銀公司は此程政

日本品の輸入拒絕

為替决濟不能

マルダ、デヤ

マイカ諸島で

一個の申込はその事由の如何予段として選ぶべきだ▼一人ではいよいよ唯一つの最後の

省より輸出保障を望めぬ現在 数及する模様であるので商工

棉花の

自康德元年六

日本に仕入部

クの百貨店

親善使節

松方乙含氏歸朝松方乙含氏歸朝松方乙含氏歸朝として米國に赴きル大統領節として米國に赴きル大統領的別名の人々と會見し日米納寄に強した松方乙含氏は二十日午後一時入港の湊川九で

工業大學に棉菜に関する研究

全國經濟委員會に對して棉菜に関する路狀况の調査方を命じたが、經濟委員會では棉菜就制委員會を組織し各省に調査を創設を設置するとかもに、更にこれが改良辨法を決定して中央研究院と合作して南京

航空職の増設を企園し十年度では軍事上大切な軍事重要地では軍事上大切な軍事重要地

地に選定の模様である 地に選定の模様である 地に選定の模様である

政容中である旨支那艦線司 ド、ワシントンの開氏は海 ド、ワシントンの開氏は海 に関電艦ホイトシエッド號に 関電艦ホイトシェッド號に

上海からの情報によれば南京中央政府實業部においては全 関の棉業統制政策を樹て、棉 花生産の奨勵をするため先般 全國經濟委員會に對して棉業

航空隊の増設計

十年度は陸海共北海道に

かれて立案中であった 病 時にこれが委員を設表した 第一條 林場標審査委員會官制は二 が基礎整理法第五條第一項 の規定に依る林場權審査委員會は でを属す 体場機審査委員會は でを表記する が、表記する が、また。 の、表記する が、また。 の、表記する が、また。 の、表記する が、また。 の、表記する が、また。 の、表記する の、表記する が、また。 の、表記する が、また。 の、表記する の、また。 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 。 の 、 の 、 の 。 の の 。

4

東京大條 受員長は會議に於て 第大條 受員長は會議に於て 第七條 受員長は會議に於て 第七條 受員長は會議に於て 第七條 受員長は會議に於て 第七條 受員長は會議に於て 第七條 受員長は會議に於て 中華事は委員長の報に加 本令は公布の日より之を施 本令は公布の日より之を施

如き根本方針を決定し、豫算の登録に審議した結果、大体左の懸案の貿易機關の改組問題に

有機化を計る

ちしめ、その行政の行政

や譲し、外務省は内地に於 すること すること

ため海外通報 ため海外通報 と外務省に所 で売ば一切商

が簡せしめると、物間は原則と

治を打破する

在員に貿易調査を命ずる權

民間葉者との

民合同のプレーン、トラス、商工省に貿易に騙する官

海外通報機關は外務省に所屬

見易機關改組

委員會官制

きのふ公布

林塲權審

一千八百十八萬二千上四の増加である、今地

に要する。經費計一千六百餘萬次で歳出の主なるものは交通大で歳出の主なるものは交通

五十四萬圓、餐祭整備に異す 行刑の機關及設備の改善に開 する輕費百七十萬圓及徵稅の する輕費百七十萬圓及徵稅の 可去 一一一三萬國並に司法

本見解を表

對し韓氏は遺憾の意を表し、韓復集以を訪問し、拉致邦人韓復集以を訪問し、拉致邦人

用 答へた、尙海賊團は輕機關統 を有する有力なるもので山東 心が、一方英國航空母艦『イ 一がル號』は敷機の飛行機を 以て現場一帶の大捜査を開始

結果神戸と精濱にむるが、メーヤー

間に仕入称出張 東京各百貨店 東京各百貨店

路を防がれ様としてゐる日本 品にとつては何よりの羈骨で ある

中國

一銀公司

格を引下げソ聯に對抗するも

七月一日から開業

二回に亘り、山東省政府主席・「南島廿日酸國通」西田濟南

値上理由を追及

ブル換算交渉第二次會商

兩少佐は救出

間、登演産業調査に要する極 費計百五十萬圓産業助長獎職 計六十四萬餘圓其の他各種の 非六十四萬餘圓其の他各種の 維持完成の爲め治安維持會費 維持完成の爲め治安維持會費 維持完成の爲め治安維持會費 維持完成の爲め治安維持會費 が四百萬圓、江防艦隊の整維費 百六十八萬圓其の他必要立ち 明年度は治外法権撤廃準備の 爲め法制の

在哈爾濱特別市公署行政處勤務 を任二等) を任二等) を命ず

アデノイド 扁桃腺疾患、 薬 特ニ難聽耳鳴症(耳硬化) 血液檢查、血壓檢查、靜脈注射、 蓄膿症、 慢性中耳炎

器は不製色「岩城セメン 代新 理京 店總 トカラ

カベ塗料カセインの特價提供● 世話四七九〇番 司

カタログは倒申込

入院隨時

新京務茶町(中央備教京日報社四路)

に拘らず、さまで関ふ必要も たいが、二個以上の申込に對 た、断然整理に営れば、面倒 た抽籤の手数もはぶけ、一般 特別市の電燈廠が七月一日か ら、更に電燈料金の値下を實 施する、今度は定額の分が除

田 材木

的な立場からいつて値下のかれてゐるやりだが趾會政

金の値下は使用者に取つてないかと思ふ▲何にしても 心は事ろこの方にあるので

今後ともどしどし値下して然眠といはず採事さへ収れゝば

司は三八八一章

目

治會館内鎌石好市氏は亡父忌配念に西廣場小學校父兄會へ免十國俗附、叉新發屯大綱自 新京府業學校三原 月月日日 氣 天 入出入出 迴 氣 耐西の町晴一時 

\* \* \* \* 和設電話 電話機 電話機機

設電話、増設電話ニ對スル室内設備等に電話用器具、機械及材料品

新京電話工業株式會

看話四九八一…三七三二章

10室內電話機一手販賣

上比度の申込みをはづせ

なくことに今回は今 べきものをも

他の申込者のなかにも一時のしてをりこれから推すときは 十名は豫納金を他から借り 月中には完成するものとみら所も近く新騰舎建築を起工九版を行つてゐる人島通り出張

を目標として競されたもので を目標として競されたもので を目標として競されたもので を目標として競されたもので を目標として競されたもので 抽籤結果發表 賣行豫定の一割に達せず

奉天壽搖彩票 れてゐる

島地内の破資は禁止された貸 場地内の破資は禁止された貸

△一等 二、五六○ 二、九つた (二)夜間外出に對する取締

ポスター

の研究に

商業美術研究會生る

商業學校教諭が連絡係り

五、その他商業美術関係一般

大家を聘し

今日各方面歷訪

を開き當番校をつくりこれ合は低月第一月曜日に例會 世話に當る筈である

西

**うと努力してゐる帝國兒童教** て國際親善の基礎を固めや 育會ではさきに昭和五年同會 世界の平和は子供の手からし して幼ない見童を通じ

(日

果

全)

拉濱線南部に蟠居

王德林暴力

の四氏が同校生徒(二年生以田(中學校兼務)井上、萩野 議州電氣協會等の後援のもと 路店と連絡をとり、輸入組合

二、講蒙闘係ポスター

新京減緩社員の予証に新京

直ちに関東軍。新京警備隊を日午前七時新京に到着したが

新京地方事務所野球テームは 新京地方事務所野球テームは り室町小県校々庭において試 合を行つたスコーアは十三野 ルで角力圏勝ち試合後間校庭 でジンギスカン鍋をつゝき解 した

慰問並に親察を了し二十

今後月々二回

花講習

・ 一部職は安江少佐指揮の下に十 であるが、右 では敦化領事館賢系職及 教化満洲國側警察大隊も参加 してるる

「奉天國通」既報去る九日総 泊學國距襲の報に出動、同面 越を撃滅した待乙濤守端隊の 戦を撃滅した待乙濤守端隊の 到明した 上等兵 岩見 正義

降の累計は百七十一件である 体散は十六、大同二年三月以 中散は十六、大同二年三月以 各鐵路局別被害件数左の

ルピ

死傷者氏名

▲山田三郎氏(炭鳥縣)住市 町一丁日十八番地永井方へ ・中村融吉氏(東京府)大連から説町二丁目二十二番地

仰布望行法 製收 其他建築的南洋水場 直輸入

其他建築製林品一般

居

**路沿線の癌とも謂はれる徳林** 路沿線の癌とも謂はれる徳林

國鐵沿線の

五月中匪襲狀况

関へてゐると言はれるが、右こん爲め日本軍類似の服裝をはん居、討伐縣の目をくらま

【奉天國通】五月中に於る國 戦治線の被害狀況は日補軍警 の超えざる討伐により著しく 東の影をひそめ、左記續路總 局の関ベに見る如く被害は前

最短は極めて僅少で

〇〇〇計匪行

用方四キョの地點に

==

百

中

四

州國の商業事情の視察を行ふ 別長高井健次氏に引率され 講問長高井健次氏に引率され 講

▲無井徳助氏電城子から原理 九號から哈市へ

新京高砂町三自

忠靈塔 建設基金募集

0000

(=)

は

一週間流連百余圓無錢遊興の

三、 大五五 大五五 大五五 七

1,00%

ら掲げ軍階が長以下

育會發會式

0五

110

入七

九七七

大郎"仁科泰"吉村家隣の五氏、あり午後五時四十分終了したといるのでは新京階院から二十名

氏衆生計會負逮捕

領事館署員に設見逮捕された方不明のところ十九日新京總

||金安||によって申込ん

南滿醫學會

宮川兩氏

來る二十三日高女講堂で行は

忠靈顯彰會に引繼ぐ

新京日日

新

聞社

4

阿部氏出席 日本から武部

爾洲、北支視祭

定は

月末だ

項 要 受 寄附金處理方法 受 芳 

和會式師 建大店本

種類交由等の種

撞

球場

共榮俱樂部

一十四日開業三日間粗品呈上

市場事務所跡(藪虎前)

千五百點篠田選手外一名當日午後八時より模範試合無料公開

最新式高級台設備成る!!

業

御

披

同會事業の多考に資せんが為 満の途についた 回會事業の多考に資せんが為 満の途についた 回會事職員東京帝大 阿部宗考氏を振遠することと 財闘法人同仁會理場小野得一 評議員東京府立第六中學校長 財闘法人同仁會理場小野得一 評議員東京府立第六中學校長 通學務局長武部队一氏及同會會長から同會理事元文部省普會長から同會理事元文部省普 地方事務所主 松根東洋

通じて東洋精神波吹の講演會 が二十二日午。四時から家事 青會など後接で行はれる講師 は現日本俳壇の重鐘松根東洋 域氏で氏は歳若くして俳句に を設行押しも押されもせぬ現 作壇の電鐘であること一般の

日東京設、大連、率天各地を 経て十九日來京して満洲國各 要路者を懸訪、二十日は沈宮 内府大臣と會見懇談を逃げた が、二十二日歸國の途につく 北州醫大へ北州醫大へ

であるが、去る人 面へ遠足した 大時から一、二年は杏花村方 大時から一、二年は杏花村方 大時から一、二年は杏花村方

するに至つたので、廿一日午加擦中であった軍政部顧問佐加擦中であった軍政部顧問佐 育九時新京録「ハト 盛會 日本基督婦人會

室町小學校遠足

會を開いた、多加者三十餘名 名古屋基督教牧師吉川逸之助 氏の來京を幸ひに二十一日午 後二時から同氏に託して婦人

(株) は二十二日午前七時新京任) は二十二日午前七時新京 (株) を選保安主 加藤保安主任 廿二日着任 抗優勝軍争職を左の通り行抗優勝軍争職を左の通り行 新京高女の

そとうう

ばんんき麵

速迅達配

萬 合 公 內 十七號新京富士町六丁目二番地

三澤巍顯販賣所

電話二三二七番(呼出)

大三日間同校運動場で手手別が優勝金等楽歌を左の通り行ってるる 二十二日 編 球 二十二日 編 球は A、B、C 三組い受地が大阪 は A、B、C 三組いである とになってるる

角力團勝つ · 電氣冷藏機 · 鉛管水道用品 · 鐵鋼瓦斯管 新京日本橋通八二

| 報及型餘星上| 會合社名 原田 組出張所 本 店大連

型鉄進星

野京梅ヶ枝町三丁

日十ノ三

東京伊藤式冷藏庫

値ず、失

表が好く

冷藏庫

菊町會館およひ八島通浴場櫻)白月二回(第一、第三日韓)白 の講師馬野雅風 ぐる年帝都に於ける無能名草漁家元として知られ、過 招聘し 料金は十五銭である 料金は十五銭である 料金は十五銭である 遼河の氾濫減水 大鄭線開通

二月六

宅し續いて翌日午後八時月末にしとけといひのこ

し少佐になりすまし支兵少佐萩原直三氏の名

梅ヶ枝町四丁目十六番地周廣 新京驛酸列車で率天に逃走し かに誘ひ出し十九日午前九時 かに誘ひ出し十九日午前九時

用を必要とするだけの商工業者その他においてかくの如きであるから新京の景氣も傳へられてゐるが如きものではないわけである

で開催、座長に根本幼賞臀院 屋 第百二回例會は二十一日午後 館 三時から新京際院西二階食堂 教

盛會裡に終了

電話申込みに

金融組合預金利用

去る五月一日開所した白菊町

星野組に落札

所新築工事

生徒児童の風紀取締

具体的に協議

きのふ室町小學校に集合

各學校長で申合せ

らなかつたがこれが ちであるから金融組合員のう 電話至急開通申込み件數は一 名は電話の強納金に使用したで、 大十つた新原中央電話局の本年度 ず借りた者のなかに五、六十二十日をもつて申込みを締切 名それ以外に使途を明かにせ

なほ現在福昌公司内で事務取

一十一日午後三時から望町小 の調育の徹底を期でるため相 の調育の徹底を期でるため相 の調査の徹底を期でるため相 の調査の徹底を期でるため相

理事長石井傳一氏がコドモ全 を腰訪して各國暴童の作品の 交換を行ひ見章の精神的結合 を行つたが、この度再度の外

商業學校で 現在大連家事講習所の講師 【奉天園通】遼河の氾濫により交通杜穏、一時憂慮されたが、廿日正午頃より減水し始め、午後一時頃には最大出水時より卅六をソチの減水を見た郷線は運行を開始した、尚は健家店舞附近も相當氾濫したが、列車の運行には差支へながつた

フォード

トラツク

朝日タクシー内

新京富士町三ノー三

賣

生徒の農業實質を行つた 魚草、野菜等の種子を蒔いて 魚草、野菜等の種子を蒔いて 慰問團來滿 愛媛縣駐滿軍人

面の郷土出身兵を設開する管面の郷土出身兵を設開する管本に、ハルビン、牡丹江、佐閣方ル、ハルビン、牡丹江、佐閣方の「たこま丸」で来適した。

▽▽▽▽▽ 生玉干冷素

信用込は小荷物技所で配内II四五番)にされても宜敷うございます

中央通十一番地

御族行者及一般の御便宜を計る営左配取扱を致しますから御利用願ひます。 同到着 驛留小荷物代理引取及配達一、同到着驛留小荷物代理引取及配達一、同到着驛發送手荷物 小荷物の蒐集 及代理託送

暦タイル内外部用 便器類切 HHHHE 洗面器卷 15 商

HHHHHH

100

所御希思の方は左記へ午前中面談断原三笠町二丁目が原子の方は左記へ午前中面談

協和俱樂部內

作

・ オギンハ・ソレカニ・ オギンウサマア・

私の今のこの

午前

00

分曜ラ

○「雄雄一七月號に、異彩ある護物を拾ひ上げて、まづ喜 ・ に海軍思想を管及させるとい ・ に海軍思想を管及させるとい ・ にあるらしいが、偶々詩と ・ はであるらしいが、偶々詩と

してゐる時に入院した

赤飯をたいて私の贈るのを特でないで、母のと私は退院を許された、母のと私は退院を許された、母のとないので、

た人月の十七日だつた

実誌には「随筆朝の野道」とも

石竹の花も見受けたやらに思つた

う一册は(知篇集實色な際)と 金色に鮮やかに刷つてあつた つた、多分妹が讀む為に買つ て來た本位に思つてゐたがジッと良く考えて見ると朝の野 道には何かなつかしい所があ つた又黄色な際にも記憶があ

は御法度と決めることとなつ 森林中か何かの特定區域外で のでは近く此の程スポーツは では近く此の程スポーツは

可憐た姿がこの室に選った。 で来て見れたのかった で来て見れたのかった。

清鐵二〇 無職 五

**₹** 0

### 戦争ゴツコでな 現在は青訓生百二十五名

・ 勝來最に對する國民補助教育機關青年 直面してゐる滿洲におい 直面してゐる滿洲におい 直面してゐる滿洲におい 直面してゐる滿洲におい 一一五百八十二名の胃年に 七五百八十二名の胃年に 七五百八十二名の胃年に 七五百八十二名の胃年に 七五百八十二名の胃年に 七五百八十二名の胃年に 七五百八十二名の胃年に 七五百八十二名の胃年に 七五百八十二名の胃年に 七五百八十二名の胃年に 七五百八十二名の胃年に

6開東州内に四ヶ所 州 に直面してゐる跡洲にお 佐一二五名でその職業別は で以來七星霜、議洲北鎮の で以來七星霜、議州北鎮の で以來七星霜、議州北鎮の で以來七月前半 生徒の實務に支障を來たさぬ ・ にの関係に、早朝(午前五時から にの関係に、早朝(午前五時から にの関係に対して、 ・ にの関係に対して、 ・ にの関係に対して、 ・ にの関係に支障を來たされ ・ にの関係に支障を來たされ ・ にの関係に支障を來たされ ・ にの関係に対して、 ・ にのので、 で仕上げ翌日はもり印刷後に 持ち込み警察の方は非公式に 著作権を得て翌日の夕方にも 持つて来られたのだつた、人

か 6

| 野して社會では稍々もすると | 「殿ごつこ」等と、白眼視するものがあるがこれは全く認識不足である、實訓は決して | 軍事教験賞智所ではない、訓練主義と体験主義の公民教育機闘である、宜しぐ實訓を関く理解して非常時間の出入に、訓を表表して、「日本のとしてはなら、「日本のとしてはなら、」といい。「日本のとしてはなら、」といい。「日本のとしてはなら、」といい。「日本のとしてはなら、」といい。「日本のでは、 海の

一年に百萬個 る恐ろしいニュース―上海の 裏街では日母に設見される幼 見の死体がまたぞろ増加し出 した、本年五月末調べでは二 した、本年五月末調べでは二 を変謝を通じては優に百萬を 実確するであららと某消息通 

恵末か

とする根も葉もない競爭心理秋の新學別に健康美を誇らう はお顔を却つて眞黒にして初でも日焼けを防ぐといふより のものが流行して來た、 **管にした嫌な、縁腹ろの大型帽として、日本の菅傘を上向** 夏珍型の婦人帽

ソーカ根グ サウレ菜 一ピ 同 同同同把同

『自円度くおむつまじう、

特定區域内にと御法度 り太陽光線と仲善しとなり體 り太陽光線と仲善しとなり體 な肉体の健康美を發揮する爲 七分裸体での戸外スポーツが か中には余り露た外スポーツが 七時四〇分 實緣少女歌 (東京より)

新行儀良く置かれてあつた本 分の部屋に入つて先づ日に入 ったのは机の上にキチンと二

に神に祈つ



自動車修繕

新京東三條通十番地

お買くたさい

なな

发房

長春鐵工所

げり遊ばしませ

とう目分の分言を就じしてもさまり悪。 とう目分の分言を就じしてよい 公室へ取り残された二人は、初め 一おが出、と うに認めやつて からないこ げた。

とになり時した。何もかもマリヤとになり時した。何もかもマリヤとになり時した。何もかもマリヤを対した。何もかもマリヤとになり時とも気を設めずに順本に奔を対し、一般をも気を設めずに順本に奔なった。 「それは私とても同じ心地でご 高が、自火で ふとんではあ 数之水が

て居りました切支件宗門の一味時 せ、町後はなは更一層、動放後の 死ねるも一間と思い思め 数に大きく落かれた行位の つて戦弱へと遊入つて

生きるも死ぬるも一

ツ請ポンル負プ

ところはおばし下さいましておみところはおばし下さいましておみ ちびきの 間を触ひます へ手をついて頭をい

うでは即坐ら以か」 ちでは即坐ら以か」 動之丞は目を外らして、明放し で、現たの間に延べてある離城の方を 見た。 地ではから あつたが、今宵の都は した移的に馴れたお

通央中

近上ると、 院寄りに置いたのである。

て組織安心いたしま 木香清白 ◎冷 @ う 0 0 冷 鰻 新京大和通四七 そ 3 蒲 む 3 8 3. ん 食

**炎油酒**素 田 商店

後野酒店新京支店 新京東二條通り

治療受付 小內 兒 科科 正午より午後三時まで 杏林堂醫院

間時往診の需に両す

堂脇サト

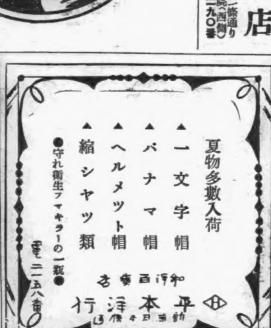
村

△ 所

綿のお手で ▼受渡貫目は正しい▼ 打 直 は 迅 速 一時

新綿も各種豐富に取揃へてあり





東なる。 は夏い路 日; 0 玄女

葵中

業

開

產婦人科、

耳鼻咽喉科

內科、外科、花柳病科

廣

金物の御用は何でも揃ふ店

午前 十時五九分 時 郷 一時三〇分 ニュース (補 語)

十時四〇

十三人の孤兄郷は、 「北上お掘あれ 歌る 張り 石に、から 17

料

燒理

それがすむと結婚式は無事に終 新夫婦の前へ歩 たところで、高が中きての小間支 のではござりませぬ、苦勢と相しいてそのやうなことを傾しやるも としたことが、今更め

洋家具

價市生

京表裝專門

但十日迄御持多の方に限る

居ります分には、どんな苦好も苦のこと、マリヤ母に生命を捧げて に要とよんで頂くなぞ

美しい吹嘘は風雨にまざれて外 数之が くったものであると、心苦しく 、 からした境遇にあるみ、官 、 からした境遇にあるみ、官

百金物物店

脇

行

(東二條通交番隣)

隨意

新大幅を別述へ客内して上て下された。 を管の報は、別郷の家、孤見窓は なと比喩で、限りますのお定局、 なと比喩で、限りますのお定局、

お窓は就題就緒を州むれの今宵 こも思ひ建すところは こびに簡身の血しほが

朝日通日本橋畔

文ニ應ジマス種其他一式、破格ノ御値段ニテ御注事務机、椅子、タンス、茶ダンス各

表替裏替 疊 木炭ノ卸及小賣 曙町三ノニニ、満鐵病院ノ裏 城內大馬路〈五馬路北口〉 新 京疊店 田 電話 三四四〇巻 電話二二六七

迅速叮嚀

鵜殿新十郎

▶目科業營◀ 製機上表新 械 造床敷替疊

(入院隨意)

日本梅遊難信息

隨時往診應需)

・代診生並に看護婦入用

兒 玉 商

店



性內 病科 痔疾科~~ アヘ 7 毛

ヘロイン中毒

呈法 東京本地方、五坂上東京本地方、五坂上

事ける宗理説明と治療法詳細にお知らせする また。またままれる。まながかまる。 おれている。まながかまる。 から、神祇表験、動脈硬化等、最新の摩理

傷害動脈硬化の

衰弱

人性の生べ様は間断なく をなったが違う。 をである、其の重なる症状としてあれる。 である、其の重なる症状としてあれる。 である、其の重なる症状としてある。 である。其の重なる症状としてある。 である。其の重なる症状としてある。 である。其の重なる症状としてある。 である。其の重なる症状としてある。 である。其の重なる症状としてある。 である。其の重なる症状としてある。 である。其の重なる症状としてある。 である。其の重なる症状としてある。

经濟事情内報 段談先身元調查 貸借整理代行







